

農業用水路の補修・改修

特殊シートと接着剤で漏水を防止！

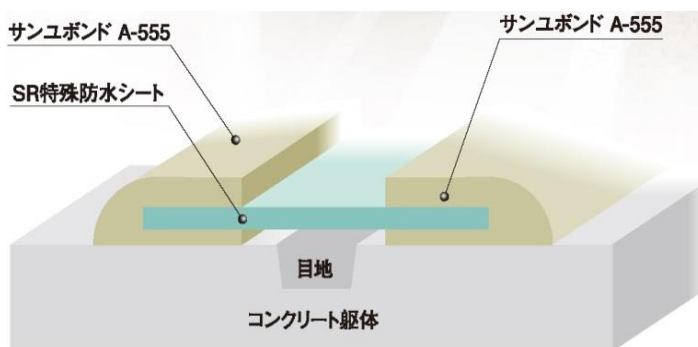
○目地被覆工法(剪断的な動きにも追従)

SRジョイント工法

ARIC No.1081

SRジョイント工法は、エキスパンジョイントや段差のある目地、水路橋の橋台にある目地、パイプラインや暗渠(BOXカルバート)の目地に最適です。特に動きの大きなジョイントや不当沈下が予想される構造物の目地補修に優れた性能を発揮します。コンクリート構造物の目地補修に特殊シートと接着剤で漏水を防ぎます。

補修施工例



施工手順

① 下地処理



目地を中心として、コンクリートの表面をサンダー掛けを行い、下地処理を行う。

② エポキシ樹脂下塗り工



接着剤であるエポキシ樹脂の下塗りをコテやゴムヘラ等で塗りつける。

③ 特殊シート貼り付け工



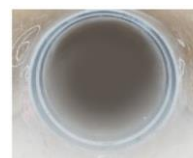
エポキシ樹脂の塗布後、特殊止水シートを貼り付けます。

④ エポキシ樹脂上塗り工



特殊止水シートの上に、下塗りと同じエポキシ樹脂を重ね塗りする。

⑤ 完成 水路



パイプラインの目地
パイプラインの目地にも適応できます。東北大震災にも耐えられました。



暗渠の目地
BOXカルバートにも適用できます。

お問い合わせは

全国上下水道エポキシ工事業協会会員(全エポ協)

サンユレック株式会社 建設材料事業部

本社 〒569-8558 大阪府高槻市道鶴町3-5-1
大阪営業所 TEL (072)669-4302 FAX (072)669-1239
東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-15-4 (サンユ日本橋1丁目ビル)
TEL (03)3273-7415 FAX (03)3273-7420